

まかせてください！つなぎます！だいな声を、カタチにします！

—KOMEITO—
公明党

KEIKO

MATSUDA

市政
報告

まつだより

2025 winter 第13号

京都市女性のための相談支援センター「みんと」開設

困難な問題を抱える女性への支援を強化

女性が抱える課題が多様化・複雑化する中、包括的な女性の支援を行います。



京都市 暴力・性被害 生活困窮 思いがけない妊娠 悪質ホストクラブ 居場所がない

困難な問題を抱える女性を支援します
ひとりでは悩んでいませんか？
あなたの力になります

京都市女性のための相談支援センター「みんと」
☎075-874-6312
（月～土 9:00～17:15）※夜間・24時間受付は別途

匿名でもOK。秘密は守られます。安心してご相談ください。

相談（または他の相談機関の紹介）
・カウンセリング、弁護士・精神科医による相談
・緊急時における安全確保に向けた支援
・福祉施策の提供、住居・就労等の自立支援
関係機関と連携し、相談者に寄り添った支援を行います。

配偶者や交際相手からの暴力については「京都市DV相談支援センター」へ
☎075-874-4971（月～土 9:00～17:15）※夜間・24時間受付は別途

京都市単身高齢者万一あんしんサービス事業

終活支援が充実

京都市では、身寄りのない低所得の単身高齢者が亡くなった後の残置物処理や葬祭執行等の高齢者自身の不安を解消するための「京都市単身高齢者万一あんしんサービス事業」を実施しています。



こんなお困りごと、ありませんか？
身寄りがなくて葬儀、納骨を誰かに頼みたい。
少ない費用でもお願いできることはないだろうか。。。

「京都市単身高齢者万一あんしんサービス事業」があります。

利用される方がお元気な状態（生活）に、亡くなった後に発生する契約の処理、あらゆるお困りごとに対応し、亡くなった後の葬儀や納骨、葬祭執行を行います。利用される方がお元気な間は、社会福祉法人京都市社会福祉協議会の職員が、定期的に安全確認（電話や訪問）を行います。

【対象者】 山科区に住所をすべて持ち、かつ以下の条件に該当する方
① 世帯内世帯員の65歳以上でひとり暮らし
② 世帯収入が低い
③ 生活困窮状態（世帯収入が月収240万円以下）
④ 葬儀費用（お葬儀費用）に不足
⑤ 葬儀費用（お葬儀費用）を滞りなく支払うことができない

【お問合せ先】
京都市社会福祉協議会 京都市単身高齢者こたえセンター
電話：075-354-6741 ファクス：075-354-6742
（電話や訪問）を受け付けることができます

京都安心すまい応援金

子育て支援に全力

京都市では、「京都安心すまい応援金」で、子育て世帯の「京都に住むっ!」を応援。既存住宅を購入しリフォームする場合、最大200万円の応援金を交付。

「京都に住むっ!」子育て世帯の「京都に住むっ!」を応援！

子育て世帯の「京都に住むっ!」を応援！

「京都市 若者・子育て応援賃貸住宅（こと×こと）」
リノベーションした市営住宅を子育て世帯に貸出

他にもいろいろ。情報はこちらから。

「京都に住むっ!」子育て世帯の「京都に住むっ!」を応援！

子育て世帯の「京都に住むっ!」を応援！

「京都市 若者・子育て応援賃貸住宅（こと×こと）」
リノベーションした市営住宅を子育て世帯に貸出

京都市 若者・子育て応援賃貸住宅

京都市 若者・子育て応援賃貸住宅

各種相談窓口をご利用ください

京都市政の情報、各種手続きなど 京都いつでもコール(京都市) 075-661-3755	大人の救急電話相談 救急安心センターきょうと #7119(0570-00-7119) (24時間 365日)	京都市子ども・若者総合相談窓口 (39歳まで) 075-708-5440 月～土 10:00～20:00 (水曜休み) 日祝10:00～17:00
京都市LINE 公式アカウント https://line.me/R/ti/p/NacPlv5UmP	小児救急電話相談 子どもの急病やけがのとき #8000(075-661-5596) 午後7時～翌朝8時(土曜日は午後3時から)	京都市DV相談支援センター DV相談専用 075-874-4971 緊急ホットライン 075-874-7051 ※相談受付時間外の緊急時はこちらへ 月～土 9:00～17:15(相談受付時間) DV相談ナビ #8008
男性のための相談 相談専用電話 075-277-1326 第2・4火曜 19:00～20:30 (祝日・12月29日～1月3日は休み) 予約専用電話 075-275-9933 月・木・金・土曜 10:00～17:00 火曜 10:00～20:00 (面接でカウンセラーと一緒に考える相談窓口<要予約>)	きょう・こころ・ほっとでんわ (自殺予防相談) 075-321-5560 (24時間)	京都市ひとり親 支援センター ゆめあす 075-708-7750 https://yumeasu.com/
女性のための相談 075-212-7830 (月・木・金・土 10時～17時/火10時～20時)	子ども相談24時間ホットライン (高校生までの子ども及び保護者) #7333(075-351-7834) (24時間・365日受付)	すまいの相談 京(みやこ)安心すまいセンター 075-744-1670



2025年も
山科のために動きます！

京都市議員

松田けい子

FOR YAMASHINA

最新情報は
こちらから



公式サイト
<https://matsuda-keiko.com>



公明党
京都市議員

まつだ
松田けい子

〒607-8162 京都市山科区柳辻草海道町4-7 イーグルコート柳辻3アベックス202
TEL:070-2266-9499 FAX:075-330-6540
メール:omoiyari.km@gmail.com

松田けい子 検索



魅力あふれる山科へ 始まりは山科区民のお声から

2023年5月

東野公園

故障した遊具がここ数年に亘り、設置されたままになっており、多くの区民の皆さまから、「危険なのでは？」等の「声」を寄せて頂いておりました。担当部局へその声を届けた結果、撤去される事が決定。令和5年5月22日(月)、使用禁止になっていたブランコ及び複合遊具が撤去されました。

撤去前の
張り紙



撤去前



撤去後



2023年7月

ひとりの声を届け続けて 未来のカたち 遊具設置へ 要望書を提出！

東野公園をはじめとする「運動公園におけるインクルーシブな遊具設置の整備促進を求める要望書」を、令和5年7月26日(水)、市民グループ「ミラスト!つながる“こうえん”プロジェクト」の方々と、京都市へ要望を行いました。

※インクルーシブとは、「包摂的」という意味で「あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう支援し支え合う」という社会政策の理念を表し、インクルーシブな公園とは、障がいのあるなしに関わらず、あらゆる子ども達が一緒に遊ぶことができる遊具を備えた公園のことです。

※「ミラスト!つながる“こうえん”プロジェクト」は、障がいのある子どもも含めて子育てをしているお母さんたちのグループ。



2024年2月

市長総括質疑

2024年2月市会、松井市長の第1次編成となる予算議会において、市長に対し、以下の項目について、総括質疑を行いました。

1.地域公共交通について

- ①小金塚地域の自家用有償旅客運送への移行
- ②交通不便地域における市民生活の現場ニーズや地域の実情に合わせ、地域公共交通の課題解決に向けた施策推進

2.都市計画の見直しに係る子育て支援の充実について

- ①山科区内の名神高速道路から北側の外環状線沿道地域の主要な公園の1つである、東野公園の整備を早急に着手し、子育てに適した周辺環境の整備に、積極的に取り組む姿勢を示すべき
- ②あらゆる取組・政策に子どもの最善の利益を第一に考え、常に子育て現場のニーズや状況の把握に努めながら、部局一体となって、子ども、保護者の視点に立った魅力ある子育てに適した周辺環境を推進していくべき

3.困難な問題を抱える女性への支援について

- ①切れ目のない伴走型の支援を行うための女性相談支援員の確保
- ②個々の状況に応じた課題解決までのケース管理の取組み



松田 けい子 委員
(公明党 山科区)

総括質疑の様子はこちらから



2024年3月



始動しました!

山科の活性化にむけて —山科・醍醐プロジェクト—

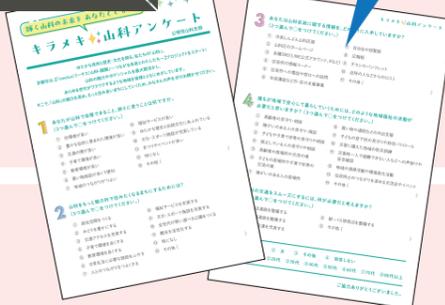
公園も含め、あらゆる世代が生き生きと暮らしていける魅力ある山科へ、全力で取り組んでまいります。

2024年7月

キラメキ山科アンケート調査を実施

調査にご協力いただいた全ての皆さまに心から御礼申し上げます

2024年7月上旬から8月下旬にかけて、山科区民の皆さまのご意見やご要望を聴くべく、アンケート調査活動を行い、用紙で1,817名、Googleフォームで507名の計2,324名から回答を戴くことが出来ました。



2024年10月

市長総括質疑

2024年9月市会決算議会において、市長に対し、アンケート調査結果をはじめとする、以下の項目について総括質疑を行いました。

1.このアンケート調査結果を元に、「meetus」山科・醍醐プロジェクトの推進について

- ①地域公共交通の課題解決に向けた施策の方向性について
- ②山科をもっと魅力的で住みたくなるまちにする方策について

2.京都市における平和祈念事業の展開について

来年2025年は被曝80年、戦後80年の大きな節目を迎えることから、次世代へ不戦・平和と核廃絶の誓いを継承していくため、新たな創意工夫による事業の展開を求めました。

3.災害関連死対策について

- ①災害関連死を防ぐため、被災者のプライバシー保護と尊厳ある生活を守る、人道対応等に関する「スフィア基準」を参考にした取組みや、清潔で安全なトイレ、適温でおいしい料理、熟睡できる就寝環境「TKB(トイレ・キッチン・ベッド)」といった避難所の環境改善、災害時要配慮者等の避難所対応について
- ②在宅・車中泊避難している災害時要配慮者への対応について



松田 けい子 委員
(公明党 山科区)

2024年11月

キラメキ山科アンケート調査結果を松井孝治京都市長に提出

調査結果からは、強い地域愛とともに、活性化にむけて取り組むべき課題や要望など、様々な意見や評価がありました。これを踏まえ、私は生活現場の声をもとに、議会等での政策提案や地域活動を通じて、山科の魅力を高め、もっと住み良いまちにしていきたいため、全力で取り組んでまいります。



そして!

中間とりまとめ 発表!

2024年11月

一緒につくりあげていく新しい公園! 東野公園からスタート! いよいよ!山科区民のお声がカタチに☆

